

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
(県中地方振興局)											
1	新規	観光振興	笑いふれあいによる健康づくりと地域の活性化事業	舞木町まちづくり協議会	ソフト	710	450	(住民の相互交流による地域活性化) JR舞木駅前の花壇等の整備を地域住民が行うことで、住民が主体となった地域づくりを行うとともに、住民相互の交流を促進する。 また、落語会の開催により、高齢者がいきいきと地域行事に参画できる機会を創出し、更に若者も参画することにより、高齢者と若者の交流を推進し、地域活性化を図る。	H31.4.1～ R2.2.18	郡山市	
2	新規	観光振興	日本遺産「一本の水路」をテーマとした観光資源開発	日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会	ソフト	1,800	1,195	(日本遺産を活用した観光振興) 日本遺産「一本の水路」をテーマとした体験プログラムや旅行商品を調査・開発し、販売できる体制を整える。 調査・開発に当たっては、猪苗代町、本宮市、須賀川市とも連携し、体験プログラムの地域の担い手の掘り起こすとともに、土木系技術者をはじめ幅広い年代が足を運びたいような情報発信を行う。	H31.4.17～ R2.3.30	郡山市	
3	継続3	教育・文化	地元ヒーローと一緒に歌を歌い体操して元気になろう	ふくしまの子供達に夢と元気を与える会	ソフト	721	440	(地元のヒーローによる運動の機会創出) 子供の運動不足解消のため、楽しみながら運動する機会を創出する。幼稚園や保育園、地域のお祭りなどで地元のヒーローを使ったオリジナル楽曲で体操やヒーローショーを行う。楽曲に方言を用いることで地元への愛着を高めるとともに、一緒に体操することで、子供の健全な成長を促す。	H31.4.15～ R1.12.28	郡山市	復興関連事業
4	継続2	観光振興	こおりやま魅力開発事業	一般社団法人郡山市観光協会	ソフト	1,522	710	(観光客受入れ体制の整備による観光振興) 豊かな自然をはじめ、観光資源は存在するものの、認知度は低い。市民、飲食店、宿泊業者等が一体となってスキルアップや受入れ体制の整備を行い、交流人口の拡大を図る。 ・産業観光コンテンツ開発事業 ・観光地モニター事業 ・SNSアンバサダー事業 ・地酒と料理のマリアージュ事業	H31.4.1～ R2.1.31	郡山市	
5	新規	情報発信	ふくしまフード・風土事業	ふくしまフードフェス実行委員会	ソフト	6,165	1,594	(イベント等による福島県食材の魅力の認知度向上) 福島県の野菜や酒などの食材は高品質だが、県民の認知度は高くない。福島県には世界に誇れる食材があることを県民に認知してもらえるような各種事業を展開する。 ・親子を対象とした食育体験 ・福島県産食材並びに生産者の認知度向上事業 ・新ご当地グルメの開発 ・イベント開催 8/25(日)開成山公園	H31.4.1～ R1.12.31	郡山市	
6	継続3	交流・定住	ふくしま食祭	ふくしま食祭2016実行委員会	ソフト	4,900	2,400	(各地の魅力発信による交流人口拡大) 県内各地の魅力を発信し、交流人口の拡大を図るとともに、販売だけでなく、作る過程を体験することで、生産者と消費者の相互交流を活性化させる。 SPAL郡山店内にブースを出展し、県内各地の魅力的な食材や伝統工芸品のPRを行うとともに、出展した食材の収穫体験ツアーを開催する。	H31.4.20～ R2.3.12	郡山市	
7	継続2	教育・文化	福島の風評払拭について考える子供たちの体験活動	特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福島	ソフト	1,649	1,050	(食の学習による地域の魅力再発見) 県中地区の子供達を対象に、野外体験活動やワークショップを行い、子供達が自然環境や食について考えるきっかけを提供する。 ・野外体験活動 10回 ・ワークショップ 10回 ・田んぼでTシャツアート展	H31.4.1～ R2.3.31	郡山市	復興関連事業

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
8	新規	教育・文化	「サルビアの道」再び盛り上げよう東京オリパラ2020	円谷幸吉・レガシーサルビアの会	ソフト	2,175	1,450	(「サルビアの道」復活による東京オリンピックの歓迎による地域活性化) 1964年東京オリンピックの際、サルビアの花を沿道に飾って聖火リレーを歓迎した。当時から受け継がれた種でサルビアを栽培し、再び沿道に飾ることで「サルビアの道」を復活させ、2020年東京オリンピックを盛り上げるとともに、須賀川市出身の円谷幸吉の偉業を後世にも伝える。	R1.5.7～ R2.3.28	須賀川市	
9	継続3	情報発信	「食で応援するFRHホーム試合」事業	野球観戦促進実行委員会	ソフト	4,085	1,800	(「食」の魅力のPRによる風評払拭) 福島レッドホープスが開催するホームゲームに合わせ、「食」による風評払拭イベントを開催する。 試合観戦の観客に、福島県産の材料を使った料理を提供し、農産物の美味しさをPRするとともに、子供を対象に野球体験を行い、オリンピックの盛り上げを図る。	R1.6.17～ R1.8.8	郡山市	復興関連事業
10	継続3	交流・定住	郡山逢瀬・埼玉ふじみ野の出会いから始めるふくしま復興事業	郡山逢瀬ふじみ野net文京スマイル(郡山市)	ソフト	982	488	(都市と農村の交流による風評払拭及び移住促進) 逢瀬地区と埼玉県ふじみ野市住民の交流により、風評払拭、地域の活性化を図るとともに、移住を推進する。 ・「郡山市PR大使大作戦」 ・逢瀬寄席 ・ふくしまみらい学生会議	R1.5.9～ R2.2.28	郡山市	
11	新規	教育・文化	小原田いきいき大作戦	小原田のいにしえをたずねる会	ソフト	946	630	(郷土史の認知度向上による交流人口拡大) 郡山市小原田には、歴史や伝統があるものの、認知度が低い。このため、地域の歴史や伝統を題材としたカルタを作成し、楽しみながら認知度を高めるとともに、マップや解説冊子を作成し、ネット上で公開することで、多くの方に小原田の魅力を知り、小原田へ足を運ぶ機会を創出する。	R1.5.7～ R2.2.26	郡山市	
12	継続3	観光振興	見る、知る、歩く。私とあなたの安積疏水!	郡山商工会議所青年部	ソフト	1,780	1,079	(地域資源のPRによる地域活性化) 安積開拓安積疏水の日本遺産認定に伴い、イベントを開催し、認知度を高めるとともに、地域資源のPRを行い、地域の活性化を図る。 ・安積疏水の観光活性化講演会 ・観光マップの作製 ・ウォークイベント	R1.6.5～ R1.12.26	郡山市	
13	継続2	教育・文化	日本遺産未来を切り拓いた「一本の水路」アニメーション製作の会	日本遺産未来を切り拓いた「一本の水路」アニメーション製作実行委員会	ソフト	678	320	(地域資源のPRによる交流人口拡大及び次世代教育) 日本遺産に認定された安積疏水の認知度向上のため、安積疏水をテーマとした楽曲や振り付けを製作し、市内の小学校や公民館で出前授業を行い、子供達に地域の歴史を理解してもらう機会を創出するとともに、地域住民の郷土愛の醸成を図る。	R1.5.23～ R1.12.27	郡山市	
14	新規	人材育成	若者による県中地域の活動創出事業		ソフト	2,030	789	(学生による地域活性化) 県中地域は地域資源はあるものの、それをうまく活用できていない状況である。このため、大学生や高校生に地域資源の活用方法を検討してもらい、実際に関係者や地域住民を巻き込んで展開することで、住民主体の地域活性化を図るとともに、次世代を担う人材育成を行う。	R1.5.1～ R2.3.31	郡山市	
15	新規	交流・定住	僕らの音楽祭事業	一般社団法人公益資本主義推進協議会福島支部設立準備委員会	ソフト	1,889	800	(音楽イベントによる地域活性化) 郡山駅周辺の中心市街地は空洞化が進み、滞在人口も減少している。このため、年齢や障がいの有無に関わらず誰でも気軽に参加できる音楽祭を開催し、地域活性化を図るとともに、SNSを活用し、楽都郡山を発信する。	R1.5.1～ R1.11.29	郡山市	

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
16	継続3	国際交流	ユニバーサルサウンドフェスティバル2019	公益社団法人郡山青年会議所	ソフト	4,500	2,219	(異文化交流による地域活性化) 国籍、年齢、性別に関係なく楽しめる音楽イベントを開催する。地域の学校やアーティストが出演することで地域の新たな魅力を発掘する。また、伝統工芸品の製作体験や地元料理と外国料理のコラボ商品の販売により、郡山市の魅力をPRする。 ・8/17(土)ユラックス熱海	R1.7.1～ R1.10.21	郡山市	
17	新規	交流・定住	少年野球を通じた首都圏との交流促進事業	つながろう野球のチカラ実行委員会	ソフト	2,420	1,457	(スポーツ交流による風評払拭) 震災以降、首都圏の風評が課題となっている。東京オリンピック野球競技が県内で開催されることから、首都圏の野球チームと地元チームの合同合宿を行い、スポーツによる交流を深めるとともに、震災関連の学習を行い、体験したことをSNSで発信してもらうことで、福島県の魅力のPR、風評払拭を促進する。	R1.10.1～ R2.3.31	郡山市	復興関連事業
18	継続2	観光振興	福島(県中)ツーリズム促進戦略立案事業～若者、留学生で興す!福島インバウンド～	学校法人国際総合学園 FSGカレッジリーグ	ソフト	1,407	809	(若者と外国人目線での観光振興) インバウンドの推進のため、外国人観光客のための観光ルートを造成し、観光客の増加を図る。 昨年度のフィールドワークを元に、ターゲットやテーマを明確にした観光ルートを造成し、モニターツアーを行う。	R1.6.1～ R2.3.2	郡山市	
19	新規	人材育成	郡山からeスポーツ発信で交流人口増加事業	福島県eスポーツ推進協議会	ソフト	5,375	2,867	(eスポーツの推進による地域活性化) 近年認知度が高まってきたeスポーツの大会を行い、交流人口の拡大を図る。 また、地元住民が連携し、eスポーツ関連人材を育成するなど、eスポーツによる新たな交流プログラムを展開することで、地域の活性化を図る。	R1.9.2～ R2.2.10	郡山市	
20	継続2	観光振興	e sportsイベントによる観光地紹介促進事業	e sportsイベントによる観光地紹介促進事業実行委員会	ソフト	3,975	2,252	(eスポーツによる観光誘客) パズルゲーム「ぶよぶよ」のファンをあぶくま洞に招き、あぶくま洞の探索やエキシビジョンマッチ、参加者同士の交流ゲームを行い、SNSでイベントの状況を発信してもらうことで、観光PRを促進し、観光客の増加を図る。 ・9/28(土)あぶくま洞	R1.8.1～ R1.11.18	田村市	
21	新規	観光振興	e sportsイベントによる磐梯熱海温泉促進事業	福島県eスポーツ協会	ソフト	2,600	1,500	(eスポーツによる観光誘客) 磐梯熱海でeスポーツの大会を行い、地域の活性化を図るとともに、磐梯熱海周辺の散策や、特産品の販売を通じて磐梯熱海の魅力をPRするとともに、イベントや滞在中の情報をSNSで発信してもらい、観光客の増加を図る。	R1.5.1～ R1.9.19	郡山市	
22	継続3	産業振興	平成31年度まちなか宝さがし合戦	まちなか宝さがし合戦実行委員会	ソフト	550	351	(中心市街地の活性化) 郡山市の中心市街地で親子連れを対象としたイベントを開催し、楽しく散策する機会を提供する。中心市街地の魅力の再発見を促し、リピーターの増加、中心市街地の活性化を図る。 ・11/3(日) 駅前大通商店街等	R1.9.2～ R2.1.31	郡山市	
23	新規	交流・定住	ふくしまジュニア応援団創出事業	公益社団法人須賀川青年会議所	ソフト	10,835	1,504	(福島空港の利用促進と就航先児童との交流による観光PR) 沖縄県や座間市の子供たちと地元の子供たちとの交流により、健やかな成長を図る。また、子どもたちを親善大使として認定し、体験を通して学んだことや福島県の魅力を、SNSで発信してもらい、風評払拭を図る。 ・8月上旬 ・3月下旬	R1.5.1～ R2.3.31	須賀川市	復興関連事業

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
24	新規	交流・定住	現代ガールズコレクションー福島から世界へー	社団法人 海の日芸術祭	ソフト	1,253	826	(芸術や文化による風評払拭) 震災による風評は、まだ海外では根強く残っている。このため、福島空港で女性画家による展覧会を行い、福島の現状を発信するとともに、環太平洋の民族文化であるフラダンスのワークショップを開催し、来場者との体験会により異文化交流を促進する。	R1.5.1～ R1.7.31	須賀川市	復興関連事業
25	継続2	観光振興	「ウルトラ音楽会」事業	M78ウルトラすかがわ応援団	ソフト	0	0	(地元の資源を活用した地域の活性化) 須賀川市はウルトラマンの縁の地であるため、ウルトラマンを活用したまちづくりを展開する。 幅広い年代で親しまれているウルトラマンの曲等のコンサートを行い、地域の活性化を図るとともに、郷土愛の醸成を促進する。 ・令和元年12月又は令和2年2月 須賀川市市民交流センターtette	R1.10.1～ R2.3.31	須賀川市	R2.3.16付けで事業中止
26	継続2	観光振興	第2回ONSEN・ガストロノミーウォーキングinすかがわ&福島空港	須賀川市ONSEN・ガストロノミーウォーク実行委員会	ソフト	4,683	2,054	(「食」の魅力発信による観光PR) 須賀川市は、牡丹園や釈迦堂川花火大会、松明あかしなどの観光資源があるが、季節が限定されており、「通年型観光」が課題となっている。 このため、ウォーキングと「食」を組み合わせイベントを開催し、通年型観光の資源となる「食」の魅力をPRすることで、「食」を目的とした観光客の増加を図る。 ・10/6(日)	R1.5.20～ R1.12.2	須賀川市	
27	継続3	観光振興	たまかわ水合戦～大雲臥の奇蹟～	たまかわ水合戦実行委員会	ソフト	645	400	(伝承を活用した地域づくり) お盆の時期に、水風船を投げ合うたまかわ水合戦を行う。村に伝わる伝承をテーマに実施することで、郷土愛の醸成を促すと同時に、村外にも参加者を募り、交流人口の拡大を図る。 ・8/13(火) たまかわ水合戦	R1.6.3～ R1.10.30	玉川村	
28	新規	観光振興	ミュージックサンタランIN郡山	ミュージックサンタランIN郡山実行委員会	ソフト	8,400	2,800	(冬のイベント開催による中心市街地活性化) 郡山駅前の賑わい創出のため、冬のイベントを開催する。サンタクロースの服装で郡山駅前商店街を練り歩くとともに、音楽ステージを開催する。 参加費の一部で入院中の子供達にクリスマスプレゼントを配る。 郡山は音楽の街ということをPRするとともに、駅前商店街をはじめとする中心市街地活性化を図る。 ・12/14、15 郡山駅前	R1.10.18～ R2.3.10	郡山市	
累計						78,675	34,234				